さいたま市教育委員会では　ＳＤＧｓ教育を推進しています。

さいたま市立
与野南小学校

『笑顔輝く　楽しい学校』　かしこく　なかよく　たくましく

�みずから学び　㋕かまと学び　�みんなで伸びる

「与野南小学校」で学ばせたい」との期待と
信頼に応えられる学校創り

～「チーム与野南」　＋　３つのＣ　（Chance・Challenge・Change）＝ 楽校 ～

■所在地：さいたま市中央区大戸６丁目２番２５号　■電話：048-831-0157
■FAX：048-831-0122　■交通：ＪＲ南与野駅東口から徒歩約５分

０１「主体的・対話的で深い学び」の実現

学校課題研修では、国語・体育科における「児童の主体的な学びをつくるための授業づくり」を研究主題に、児童が解決し**たい**、考え**たい**、伝え**たい**など、**「たい」**のあふれる授業を目指して、研修を推進しています。また、「�みずから学び　㋕かまと学び　�みんなで伸びる」を合言葉に、STEAMS TIMES では、「個別最適な学び」「協働的な学び」の充実を図り、実社会で新しい価値を生み出す力の育成に努めています。

０２　児童の主体性を生かし、安心・安全な学校をつくる

本校では、児童の主体性を生かした異学年グループによる縦割り活動「全校スマイル集会」「なかよしグループハッピータイム」を通して、思いやりの心を醸成しています。また、代表委員会が中心となって、あいさつ運動に取り組み、スマイルあいさつキャンペーンとして、誰もが気持ちよく生活できる態度を育成しています。さらに、各学級で話し合い、作成した「いじめゼロの木」、全児童分を掲示した「人権標語コーナー」等で、環境を整備し、安心・安全な学校づくりに努めています。

０３　実体験を通して、命の大切さや生物の多様性に気付かせる

本校では、「あいさつ池ハッピーレイク２０２０」を通して、メダカの育成・観察をすることから、生物の多様性や生態系の保護、命の大切さについて考える取組を行っています。また、校舎裏にある「南小ファーム」では、トマト、なす、ピーマン、とうもろこし、さつまいも等の野菜を各学年が種まき、苗植えから育てながら、生産者の思いに気付いたり、緑豊かな環境について考えたりする活動に取り組んでいます。

みなみん
与野南小マスコットキャラクター